

1 事業概要

事務事業名		教育相談事業			会計	一般会計			
					事業区分	政策	実施区分	継続	
担当課等名		学校教育課			開始		終了		
根拠	主要区分	主	記号	計画等名称					
	戦略計画	○	3	地育力が支える学び合いで、生きる力をもち、心豊かな人材を育む					
	分野別計画		飯田市教育振興基本計画						
	法令・例規等								
事業目的		対象	小中学校児童生徒						
		意図	いじめ・不登校・問題行動等の相談対応にあたり、児童生徒が安心して学校生活を送れるようにする。						

2 事業内容

事務事業を進める上での課題認識(前年度評価) 印はISO配慮事項		不登校児童生徒の在籍比率が増加傾向にあり、児童生徒への登校支援の更なる推進が求められています。また、学校生活等における問題が複雑化、多様化しており、教育相談等の対応に相当の時間、労力、専門性を要する案件が増加しています。					
1年度取組	取組内容			経費の内容		事業費(千円)	
	・教育相談員を配置し、寄せられる相談等に適切に対応します。 ・中間教室に適応指導員を配置し、適切な指導等を行います。 ・カウンセリングマインド研修を開催し、不登校児童生徒への対応、早期発見、未然防止等に関する学習機会を形成します。 ・不登校児童生徒対象の体験学習活動を実施します。 ・民間団体などと連携し、不登校児童生徒の学校への復帰や自立の支援を行います。			教育相談員・スクールカウンセラー賃金		2,472	
				中間教室指導員等賃金		3,853	
				講師謝礼（カウンセリングマインド研修・体験学習）		192	
				相談室、中間教室消耗品等		180	
				不登校児童生徒支援事業交付金		1,078	
				教育相談員、中間教室通信運搬費		42	
				相談員等の旅費		40	
				その他の経費		8	
活動指標	指標名（数値で表せる活動量）		単位	平成29年度実績	平成30年度計画	令和元年度計画	令和2年度
	中間教室適応指導員の配置		人	2	2	2	
	カウンセリングマインド等研修の開催		回	3	3	3	
	不登校支援連絡会の開催		回	18	18	15	
1年度予算	財源の状況(千円)		当初予算額	特定財源内訳及び補足事項			
	事業費 計		7,865				
	国庫支出金		0				
	県支出金		0				
	地方債		0				
	その他		0				
	一般財源		7,865				

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	大 事 業	中 事 業	当初予算額 現計予算額	中事業名(科目名称)
1	1	10	1	2	13	1	7,865 0	教育相談事業費
2								
3								
4								
5								
6								
7								